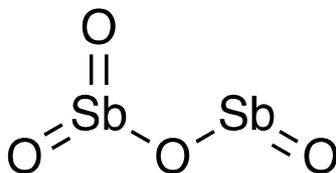


四酸化二アンチモン及びこれを含有する製剤の毒物及び劇物取締法に基づく劇物からの除外について



CAS No. : 1332-81-6

名称 (英語名) diantimony tetraoxide、antimony tetraoxide
(日本語名) 四酸化二アンチモン、四酸化アンチモン

経緯

上記化学物質は、現在、毒物及び劇物指定令（昭和40年政令第2号）第2条第1項第7号のアンチモン及びこれを含有する製剤に該当し、劇物となるものであるが、今般、事業者より、当該物質の毒性データが提出され、その結果から、当該物質を劇物の指定から除外するものである。

物理的・化学的性質

別添1を参照

毒性

別添2を参照

事務局案

四酸化二アンチモン及びこれを含有する製剤を、「劇物」から除外することが適当である。

【別添 1】

物理的・化学的性質（原体）

項目	
名称	(英語名) diantimony tetroxide、antimony tetroxide (日本語名) 四酸化二アンチモン、四酸化アンチモン
CAS 番号	1332-81-6
化学式	Sb_2O_4
分子量	307.52
物理化学的性状	
外観	白色粉体
沸点	1060°Cで分解する
融点	なし
密度	5.8g/cm ³ (20°C)
相対蒸気密度	—
蒸気圧	—
溶解性	不溶
引火性及び発火性	—
安定性・反応性	常温常湿の一般的環境下で安定
換算係数	—
(参考)	
国連(UN)番号	—
国連危険物輸送分類	—
EC / Index 番号	— / —
EU GHS 分類	—

【別添 2】

毒性（原体）

試験の種類	供試動物	試験結果	備考
急性経口毒性	ラット	LD ₅₀ : >2,000mg/kg	OECD TG 420 GLP 準拠
急性経皮毒性	ラット	LD ₅₀ : >2,000 mg/kg	OECD TG 402 GLP 準拠
急性吸入毒性 (ダスト)	ラット	LC ₅₀ : >1.2 mg/L/4hr	OECD TG 403 GLP 準拠
刺激性	ウサギ	皮膚刺激性/腐食性：異常は認められない	OECD TG 404 GLP 準拠
	ウサギ	眼刺激性：異常は認められない	OECD TG 405 GLP 準拠